<発言者>

く項目・内容>

1 委員長挨拶

委 員 長

「あっという間に桜は散ったが春の花はたくさん咲いており、うぐいすの声に癒やされる季節である。本日午前中はG7広島サミットへ派遣される隊員の訓練を見させてもらったが、大変きびきびした姿勢を頼もしく思い、訓練の成果を発揮して帰ってきていただきたいと思っている。また、4月1日から自転車のヘルメット着用が努力義務となったが、なかなか浸透してないように思う。自分の身を守るために、着用を推進していく必要がある。」旨の発言があった。

2 議題

行政訴訟事件の終結

警 察 本 部

行政訴訟事件について終結した。

3 報告

(1) しまね安全ドライブ・コンテスト2022の実施結果

警 察 本 部

「しまね安全ドライブ・コンテストの目的は、地域・職場・家庭ぐるみで174日間の無事故・無違反に挑戦することにより交通安全意識の高揚と安全運転の習慣付けを図るというものである。実施期間は令和4年7月11日から12月31日までの174日間で、参加状況は7,891チーム23,673人、県内免許人口の5.27%が参加した。なお、前年比で、参加人員は減少したものの、県内免許人口が減少しているために免許人口に占める参加人数の割合は過去最高であった。実施結果は、7,120チーム、約9割が無事故・無違反を達成した。一般・事業所チームは6,229チーム、高齢者チームは891チームが達成した。」旨の報告があった。

委員

[意見]「事業者に対して、この取組の趣旨を理解してもらうよう働き掛けることが大切である。」

委員

[意見]「事業者のトップが交通安全の意識を高く持ち、組織に働き 掛けるには良いシステムであると思う。継続して行ってほしい。 新しくエントリーしてもらうためには工夫が必要である。」

委 員

[意見]「毎年自治会において、メンバーを変えて参加している。広報活動の在り方も考える必要がある。継続して行ってほしい。」

(2) 第二総合指揮室の整備等

警察本部

第二総合指揮室の整備等について説明があった。

4 本部長総括

本 部 長

「春の全国交通安全運動は、例年この時期に行うが、今年は統一地方選挙があり5月に行われる。その代わりに、本日から10日間『新入学(園)期の交通事故防止運動』として、主に通学路等を中心に街頭活動や指導取締りを行うこととしている。この際、自転車のヘルメット着用についても、声かけをしていければと思う。」旨の発言があった。